

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【公開番号】特開 2016-8729 (P2016-8729A)  
 【公開日】平成 28 年 1 月 18 日 (2016.1.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2016-004  
 【出願番号】特願 2014-127862 (P2014-127862)  
 【国際特許分類】

F 2 4 F 7/06 (2006.01)

【 F I 】

F 2 4 F 7/06 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 4 月 17 日 (2017.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

本発明のレンジフードは、運転スイッチ 5 と、運転スイッチ 5 からの運転信号が入力されることで電動モータ 3 2 に通電する制御装置 6 を備え、

前記センサ 8 のファン検出信号を制御装置 6 に入力し、

前記制御装置 6 は、ファン検出信号が入力されているときに運転信号が入力されると電動モータ 3 2 に通電し、ファン検出信号が入力されていないときに運転信号が入力されても電動モータ 3 2 に通電しないようにできる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

本発明のレンジフードは、前記制御装置 6 は、ファン検出信号が入力されていないときに運転信号が入力されると、警告手段 9 を作動するようにできる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フード 2 内に送風機 3 を設け、送風機 3 を駆動することで調理により発生した調理ガス等を捕集して排気するレンジフードであって、

前記送風機 3 は、電動モータ 3 2 で回転される軸 3 3 にファン 3 1 が着脱自在に取り付けられ、ファン 3 1 をフード 2 から取り出し可能とし、

前記軸 3 3 に取り付けであるファン 3 1 を検出してファン検出信号を出力するセンサ 8 を設け、

前記センサ 8 がファン検出信号を出力しないときは、運転操作しても電動モータ 3 2 に通電しないようにしたレンジフード。

**【請求項 2】**

前記センサ 8 がファン検出信号を出力しないときに、運転操作すると作動する警告手段 9 を設けた請求項 1 記載のレンジフード。

**【請求項 3】**

運転スイッチ 5 と、運転スイッチ 5 からの運転信号が入力されることで電動モータ 3 2 に通電する制御装置 6 を備え、

前記センサ 8 のファン検出信号を制御装置 6 に入力し、

前記制御装置 6 は、ファン検出信号が入力されているときに運転信号が入力されると電動モータ 3 2 に通電し、ファン検出信号が入力されていないときに運転信号が入力されても電動モータ 3 2 に通電しないようにした請求項 1 又は 2 記載のレンジフード。

**【請求項 4】**

前記制御装置 6 は、ファン検出信号が入力されていないときに運転信号が入力されると、警告手段 9 を作動するようにした請求項 3 記載のレンジフード。

**【請求項 5】**

前記送風機 3 は、電動モータ 3 2 を取り付ける基端板 3 0 a、周面板 3 0 b、流入口 3 0 d を有した先端板 3 0 c を備えたケーシング 3 0 と、後面板 3 1 a、入口 3 1 d を有した前面板 3 1 b、複数のフィン 3 1 c を備えたファン 3 1 と、前記基端板 3 0 a に取り付けられた電動モータ 3 2 を具備し、前記ファン 3 1 は前記ケーシング 3 0 内に、流入口 3 0 d と入口 3 1 d が対向して設けられ、前記電動モータ 3 2 で回転される軸 3 3 が前記ファン 3 1 の後面板 3 1 a に着脱自在に取り付けられ、

前記センサ 8 は、前記ケーシング 3 0 の基端板 3 0 a におけるファン 3 1 の後面板 3 1 a と対向した範囲又は前記電動モータ 3 2 に取り付けられ、

前記センサ 8 の検出部は、前記ファン 3 1 の後面板 3 1 a と対向している請求項 1 ~ 4 いずれか 1 項記載のレンジフード。

**【請求項 6】**

前記センサ 8 の検出部と前記ファン 3 1 の後面板 3 1 a との間の距離は、前記ファン 3 1 を電動モータ 3 2 で回転される軸 3 3 に正しく取り付けである場合に設定距離以下となるようにし、

前記センサ 8 は前記ファン 3 1 と非接触のセンサで、前記センサ 8 は、センサ 8 の検出部と前記ファン 3 1 の後面板 3 1 a との間の距離が、前記設定距離以下のときにのみファン検出信号を出力する請求項 5 項記載のレンジフード。